

大阪自治体問題研究所・大阪革新懇 特別企画

森裕之教授（立命館大学）と藤永延代さん（研究所理事）と行く！

「自然エネルギーと持続可能な地域社会（飯田市と阿智村）」を訪ねるツアー

長野県の南端に位置する飯田市は人口約10万人、周辺市町村と「定住自立圏構想」に基づく提携を結び、地方圏を活性化させていこうとする試みの中心にある都市です。

環境都市としても有名な飯田市では、日本屈指の太陽光共同発電所・世界初最軽量のLEDを開発した地元工場、平和時計マイスターなどの訪問とともに、豊かに広がる文化遺産、人形劇博物館、リンゴ並木、小さな動物園、足を延ばして日本のチロル・上村地域や阿智村も訪問し、自治体当局との懇談も計画しています。阿智村は小さくても輝く自治体の代表です。住民自治による行財政運営、議会の役割を学びます。

きれいな空気・自然食も楽しみです！ 一緒に「新しい日本（自治体）」づくり考えるステップにしませんか!?



環境モデル都市のシンボル

「メガソーラーいいだ」

市長のエッセー「太陽光発電大國ドイツを追って」など読めます。

<http://www.city.iida.lg.jp/iidasyp/her/www/info/detail.jsp?id=5242>

2011年7月4日(月)～5日(火)

旅行費用: 22,000 円

(5名1室利用料金)

申込締切: 2011年6月21日(月)

[お申込・問合せ] 大阪自治体問題研究所
大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館5階

TEL 06-6354-7220

FAX 06-6354-7228

* 下記の申込書に必要事項を記載の上、お申込下さい。

* 参加人数が40名に達しない場合料金に変更になります。

① 7/4 (月)	09:00 「大阪グリーン会館」出発！ ＝ 阪神・名神・東名・中央道＝園原 飯田市の環境政策・おひさま進歩・ネクス飯田・シチズン平和時計など視察 飯田市牧野光男市長のお話も聞く予定 ＜宿泊：湯多利の里 伊那華＞ 【昼食：各自 夕食：旅館にて会席料理】
② 7/5 (火)	名物朝市散策 ②コースに分かれます ①バスで出発＝メガソーラーいいだ＝日本のチロル・下栗の里・職員の説明 市内で人形劇博物館・りんご並木散策 ②阿智村で行政当局・議員さんとの懇談 ①②合流：15時頃バスで出発＝松川村 ＝中央道・東名・名神・阪神 大阪着（20時頃着の予定） 【朝食：旅館にて 昼食：各自】

申込書 2011年7月4日出発

南信州エコツアー1泊2日

ご氏名 (フリガナ)	男 ・ 女	ご年齢 歳
2日目コースに○をつけてください。 ① ②		
現住所()フリガナ		
TEL	FAX	携帯電話